

理科部が、高文連自然科学専門部研究発表会で「ホタルの人工飼育法」についての研究成果を発表しました。

令和2年2月1日、知立市文化会館で、県内の高校生が自然科学に関する研究を発表する『高等学校文化連盟自然科学専門部研究発表会』が行われました。

本校の理科部は、「ヘイケボタルの人工飼育法の研究」について発表しました。人工飼育6年目となる今年度は、人工飼育箱方法別の羽化率の比較、羽化した雌雄比の結果と考察、近交弱勢の回避策の実践及び羽化率・生残率の経過について発表しました。

将来の子供たちのためにも、小川や田んぼに「癒しの光」を放つ、ホタルが乱舞する光景を目指し、杏和高校理科部は今後も研究を続けます。



優秀賞を受賞